

再受験生のための  
法的思考プロセス講座☆憲法  
～重要判例からみる最高裁の思考過程～  
リーダーズ総合研究所  
竹内 千佳

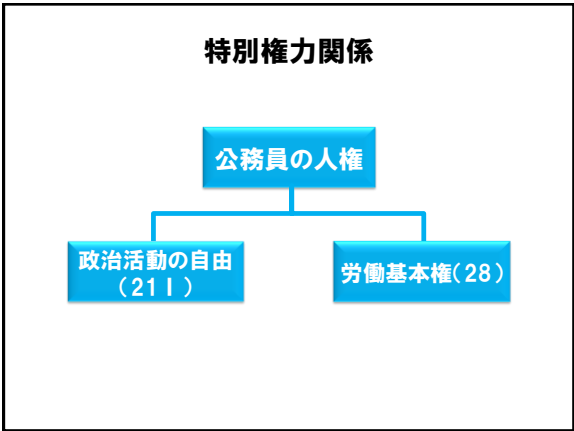
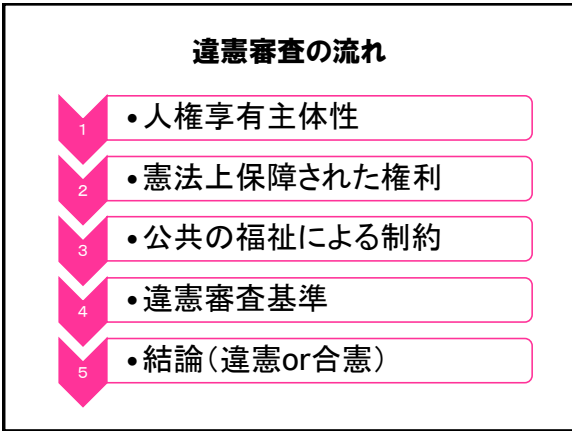
### 憲法 出題分析

〈憲法択一式〉

- ① 難易度  
5問中 A:1 B:3 C:1
- ② 出題形式  
未知の形式での出題あり
- ③ 内容  
判例問題  
→ 結論だけでなく判旨の理解が必須

### 憲法(人権) 出題分析

	21	22	23	24	25	26	27	28
人権享有主体性			○				○	
私人間適用					○		○	
公共の福祉		○						
幸福追求権			○			○		○
法の下での平等		○		○	○	○		○
思想・良心の自由	○							
信教の自由	○							○
学問の自由	○							
表現の自由		○	○		○			
職業選択の自由	○					○		
財産権								
社会権				○			○	
人身の自由								



**【判例】猿払事件**  
**最大判昭和49年11月6日**

公務員の政治活動(憲法21条)の禁止  
 →合理的で必要やむをえない限度にとどまる限り合憲

違憲審査基準  
 →①禁止の目的、②目的と政治的行為の関連性、  
 ③禁止によって得られる利益と失われる利益の均衡

一律禁止の合憲性  
 →合憲

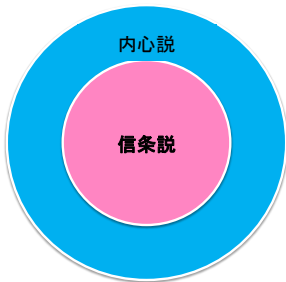
**【判例】堀越事件**  
**最判平成24年12月7日**

公務員の政治活動(憲法21条)の禁止  
 →公務員の職務の遂行の政治的中立性を損なうおそれ  
 が**実質的に**認められるもの

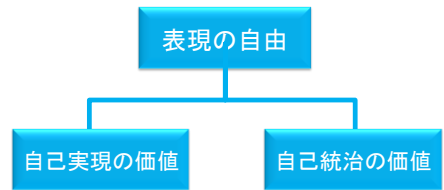
違憲審査基準  
 →本件罰則規定の目的のために規制が必要とされる  
 程度と、規制される自由の内容及び性質、具体的な  
 規制の態様及び程度等を較量

一律禁止の合憲性  
 →合憲

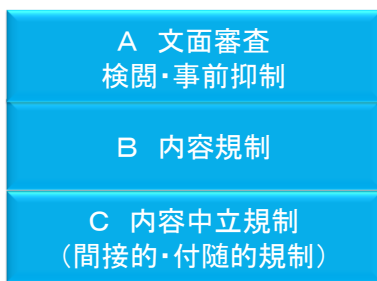
**思想良心・信教の自由**



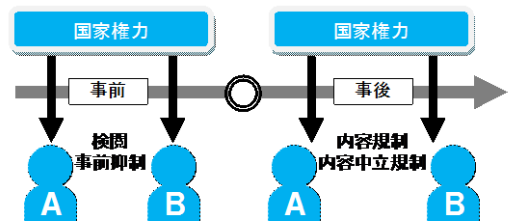
**表現の自由①**



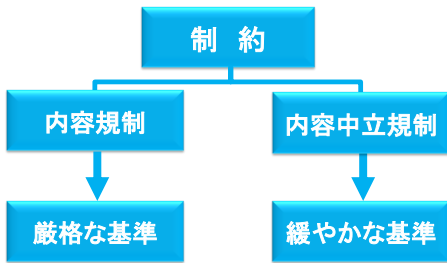
**表現の自由②**



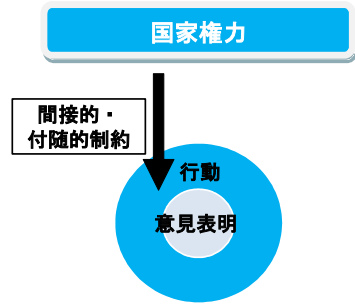
**表現の自由③**



### 表現の自由④



### 表現の自由⑤



無料  
動画

# リーダーズ YAMADA の 行政書士おもしろ3分間 Movie



<http://r-tatsumi.com/st/group/gy3minutes/>

リーダーズ総合研究所・山田斉明講師が法律や行政書士試験をテーマに面白おかしく解説。様々なテーマを取り上げてやさしく分かりやすく解説していきます。

## 取り上げているテーマの一例

『憲法・官公庁シリーズ「国会議事堂」』『民法「軽井沢の別荘事案」』『一般知識シリーズ「世界遺産」』『民法条文シリーズ「質権」』『行政法「許可?のの違い」』『一般知識シリーズ「雇用」』ほか



スマートフォン、  
タブレットで  
視聴できます。

## 辰 巳 法 律 研 究 所

東京本校：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-3-6  
TEL03-3360-3371 (代表) ☎ 0120-319059 (受講相談)  
<http://www.tatsumi.co.jp/>

横浜本校：〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-23-5 銀洋第2ビル4F  
TEL045-410-0690 (代表)

大阪本校：〒530-0051 大阪市北区太融寺町5-13 東梅田パークビル3F TEL06-6311-0400 (代表)

京都本校：〒604-8187 京都府京都市中京区御池通東洞院西入る笹屋町435  
京都御池第一生命ビルディング2F TEL075-254-8066 (代表)

名古屋本校：〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-23-3 第2アスタービル4F  
TEL052-588-3941 (代表)

福岡本校：〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-17 西日本ビル8F TEL092-726-5040 (代表)